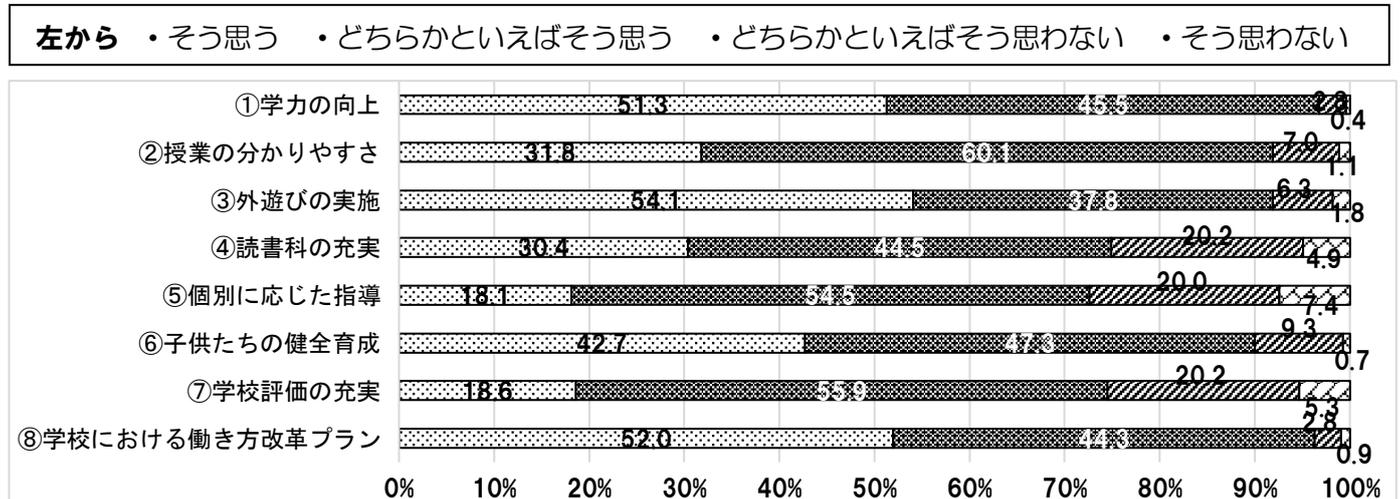


令和4年度 第1回保護者・児童アンケート集計結果

本校の教育活動についての保護者・児童アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果をお知らせいたします。アンケートの結果を受け、職員一同、本校の教育活動をさらに充実させるべく工夫・改善をし、より良い学校づくりに励んでまいります。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

【保護者アンケート】実施時期：9月上旬 回答人数：431名



<上記の質問文>

- ①毎週金曜日の朝学習、少人数算数クラス（3～6年）、eライブラリアドバンスなどの取組は、児童の学力向上に有効である。
- ②授業は、ICTなどを活用し、分かりやすく工夫されている。
- ③児童は、休み時間に楽しく校庭で遊んでいる。
- ④児童は、すすんで読書をしたり、興味のあることを本で調べたりしている。
- ⑤エンカレッジルームでの指導や教育相談室での相談、副籍交流など、個別に応じた指導をしている。
- ⑥先生は、児童の悩みごとや困ったことに寄り添っている。
- ⑦学校評価を通して、学校の様子が分かる。
- ⑧学校は、留守電対応、teturu（ネットでの欠席連絡システム）など「働き方改革」をすすめている。

取組項目	具体的な取組	学校からの解答
確かな学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・朝、放課後の補習教室 ・習熟度別少人数算数授業 ・タブレット端末を活用した学習 ・eライブラリアドバンスの活用 	東京都教育委員会が作成した算数と国語の東京ベーシックドリルを、毎週金曜日の朝学習で取り組んでいます。タブレット端末を利活用し、児童の学習意欲を高めています。クラス毎にteamsというアプリ上で連絡や学習資料を共有しています。また、eライブラリアドバンスの活用を促進するねらいで毎学期に「江戸川っ子study week!」を設定し、学習の定着を図っています。
体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス遊びや短縄などの運動遊び ・外遊びの充実 ・わくわくすもう大会 	他校より長めの中休み時間を活用し、遊びながら体を動かす「わくわくタイム」を実施しています。体育科の専門知識が高い教員がけん引し、遊びの内容を偏りがないように本校全体の体力向上を図っています。今年度はわくわくすもう大会を実施致します。
読書科の更なる充実	<ul style="list-style-type: none"> ・全クラスによる学校図書館の活用 ・本を使った調べ学習の実施 ・学校図書館の環境整備 	本校は、児童数に合わせて学校図書館を2か所配置し、児童の読書活動を推進しています。第1図書館は主に3～6年生が活用し、小説等だけでなく調べ学習用の図書も整備しています。第2図書館は主に1、2年生が読書に親しめるよう絵本を中心に整備しています。毎週の図書ボランティアさんのご協力もいただきながら書架の整理を行っています。（一昨年度あった読み聞かせは、コロナ禍のため昨年度今年度は行っていません。）

共生社会の実現に向けた教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインの視点を取り入れた個に応じた指導の充実 エンカレッジルームの活用 	巡回指導（特別支援教室）の教員と連携を図ったり、介助員を配置したりして個人の特性に応じた指導をエンカレッジルーム等で行っています。また、児童心理士の先生や教育相談室のスクールカウンセラーから定期的にアドバイスを受れたり、情報を共有したりしています。
子供たちの健全育成	<ul style="list-style-type: none"> Hyper-QUテストの実施 年3回のいじめアンケートの分析、対策委員会の月1回の開催による未然防止の充実 	いじめアンケートは年3回（6月、11月、2月）行っています。Hyper-QUテストは年2回（5月、12月）「楽しい学校生活を送るためのアンケート」であり、健全な学級経営を目的として行っています。これらを分析して、いじめの早期発見や一人一人の気持ちの理解に役立てています。その他、いじめ対策委員会や不登校対策委員会は、担任だけでなく、学年主任や主幹教諭、養護教諭や管理職で編成し、学校全体で組織的に対応しています。
学校関係者評価の充実	<ul style="list-style-type: none"> 区全校統一された重点項目により評価実施 評価分析結果の公表 	今年度より区の全校で統一された重点項目による評価を実施します。児童、保護者、教員に対して年2回の学校評価アンケートを実施し、分析結果の公表をHP等で行います。
学校における働き方改革プラン	<ul style="list-style-type: none"> 学校経営支援を担う人材の導入 校務の精選と見直しの継続的实施 	学校経営支援を行うSSS（スクール・サポート・スタッフ）が毎日常駐できるようにしています。また副校長校務サポートスタッフを導入し、校務軽減しています。在校時間の管理や留守電対応など校務精選を継続し、教員の働き方改革を進めていきます。

【児童アンケート】実施時期：9月上旬 回答人数：709人

左から ・よくあてはまる ・あてはまる ・あまりあてはまらない ・まったくあてはまらない
 11～15 ・しない ・0～30分 ・30分～1時間 ・1時間～2時間 ・2時間より多い

